

# JOYO

## 常陽銀行 80年史

この10年のあゆみ

# BANK



おかげさまで80周年。ともに未来を創ります。

## 経営理念

# 『健全、協創、地域と共に』

地域金融機関として、お客さまのため、地域のために  
何ができるのか、懸命に考え実践してまいります。

当行は、「健全、協創、地域と共に」という経営理念のもと、堅実な営業、健全な経営を行い、お客さま・地域・株主の方々と共に価値ある事業を創造していくことにより、地域社会・地域経済の発展に貢献してまいります。

地域への円滑な金融サービスのご提供という本来業務の実践の姿こそが、当行が考える「地域貢献の姿」です。

「お客さま中心主義」に徹し、お客さまのニーズに合った最適な金融サービスをご提供することによって、お客さま・地域社会との信頼関係を深めるとともに、健全性、収益性を高め、企業価値を向上させてまいります。

「地域の未来を協創する

ベストパートナーバンク」を目指して

当行は、総合金融サービスの提供により、

お客さま、地域の課題解決に

貢献してまいります。

# 目次

## 本編

頭取ご挨拶	2
-------	---

## 序章 前史

1868年(明治元年)～1935年(昭和10年)	6
--------------------------	---

## 70年のあゆみ

1 常陽銀行の創立と金融統制下の経営 1935年度～1955年度[昭和10年度～30年度]	10
2 経済の高度成長と当行の対応 1956年度～1969年度[昭和31年度～44年度]	12
3 変貌する金融情勢と業容の拡大 1970年度～1974年度[昭和45年度～49年度]	14
4 低成長の定着と金融自由化への対応 1975年度～1986年度[昭和50年度～61年度]	16
5 金融新時代への本格的取り組み 1987年度～1991年度[昭和62年度～平成3年度]	18
6 バブル経済の崩壊と経営の強化 1992年度～1995年度[平成4年度～7年度]	20
7 顕在化する不良債権問題と経営戦略の革新 1996年度～2001年度[平成8年度～13年度]	22
8 質の高い金融サービス業への胎動 2002年度～2004年度[平成14年度～16年度]	24

## この10年のあゆみ

2005年(平成17年度)踊り場を脱し着実に景気回復	28
2006年(平成18年度)景気回復がいざなぎ景気を突破	32
2007年(平成19年度)強まる米国経済の不透明感	36
2008年(平成20年度)リーマンショックによる前例のない景気悪化	40
2009年(平成21年度)世界同時不況から徐々に持ち直す日本経済	44
2010年(平成22年度)脆弱な景気のまま大震災に直面	48
2011年(平成23年度)大震災を乗り越え回復傾向に	52
2012年(平成24年度)安倍内閣の経済政策(アベノミクス)への期待	56
2013年(平成25年度)消費税率引き上げ前の駆け込み需要	60
2014年(平成26年度)四半世紀ぶりとなる良好な経済状況	64

## 東日本大震災からの復興に向けた対応

初動対応・暫定対応・復旧対応	70
常陽地域復興プロジェクト「絆」	72

## 新たな未来に向けて

第12次中期経営計画の概要	80
未来協創プロジェクト「PLUS+」	81
創立80周年事業の展開	84
足利ホールディングスとの経営統合に関する基本合意について	86

## 資料編

合併系統図	90	第115～124期の損益計算書	106
役員の変遷	92	店舗関連年表	108
本部組織の変遷	94	店舗一覧	109
資本	98	関連会社の概要	112
主な経営指標等の推移	100	年表	113
第115～124期末貸借対照表	102		